

(様式1)		
教育研究業績書		
		2022年5月1日
		氏名 山岡 榮里
研究分野	学位	
看護学/基礎看護学	看護学修士	
研究内容のキーワード		
在宅看護、訪問看護、地域看護、看護教育		
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 教育方法の実践		
1) 看護とホスピタリティ	2021年5月～6月	病院の看護師の行為や振る舞いについて、適時学生に発問を行い、学生自ら洞察できる機会を提供し指導にあたった。
2) 在宅看護支援論（講義・演習）	2021年4月～5月	在宅で療養する人の看護援助の展開方法を学ぶ講義演習を担当。療養者の生活がイメージしやすいように動画やDVDを活用した。
3) 在宅看護実習	2021年9月～2022年1月	各実習グループごとに学生を担当し指導を実施した。
4) 総合実習（在宅看護領域）	2021年8月	学生グループを担当し、学生の目標に応じた指導を行った。終末期にある方のスピリチュアルペインの理解のためにシナリオを用いたロールプレイを実施した。
5) 療養支援看護実習	2021年8月～9月	実習施設、病棟に関する資料を作成し実習施設オリエンテーション実施、学生6名を担当し指導を行った。
6) 基礎ゼミナール	2021年4月～7月	文献を通してディスカッションを行えるように、グループダイナミクスに配慮した。また資料を活用し学習を深められるように関わった。
7) 卒業研究	2021年4月～11月	学生4名を担当し研究の一連のプロセスを理解できるように討議や資料提示などで指導した。
2. 作成した教科書、教材		
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		
1) 東京慈恵医科大学大学院看護学専攻在宅看護学領域 2年次演習講師	2018年11月27日	テーマ「都市に暮らす在宅療養者と家族が抱える課題」「在宅難病患者」の項を担当
2) 平成29年度厚生科長寿科学政策研究事業「要介護高齢者の生活機能向上に資する効果的な生活期リハビリテーション/リハビリテーションマネジメントのあり方に関する総合的研究（研究代表者：川越雅弘）」教育プログラム講師	2017年9月17日	理学療法士・作業療法士を対象にした「統合アセスメントを考える会」にて「脳血管疾患患者の看護」を担当
3) 聖路加健康ナビスポッとするかなび 実習指導	2007年5月～2009年3月	看護学部地域看護学実習の受け入れ指導
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1. 資格、免許等		
看護師免許	1988年5月30日	第639515
保健師免許	1994年5月27日	第75418
2. 所属学会		
日本難病看護学会 会員 日本死の臨床研究会 会員 ディベックスジャパン 会員 日本在宅看護学会 会員 日本看護科学学会 会員 聖路加看護学会 会員	2022年4月～	2022年4月～運営委員
3. 実務の経験を有する者についての特記事項		
第72回日本死の臨床研究会シンポジスト	2018年12月	第42回年次大会にてテーマ「難病患者の死とどう向き合うか～声なき声に耳を傾ける」シンポジスト、訪問看護師の立場から

(様式2)				
研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1)訪問看護基本テキスト各論編	共著	2018年12月20日	日本看護協会出版会	部分執筆：Ⅲ章.対象別の知識・技術、1節.急変時の看護、1項.急変時の対応体制P368-371
2)現場で使える訪問看護便利帖	共著	2016年6月2日	翔泳社	監修
3) 生命と生活をどう守る？疾患別在宅看護ポイントブック	共著	2016年11月3日	照林社	編集及び部分執筆、「本書の構成と在宅でよく見る疾患の看護のポイント」巻頭iv～viii、「IV章.統合失調症」 p 133-156
4)緊急時にどう動く？症状別在宅看護ポイントブック	共著	2015年8月5日	照林社	部分執筆：「V 消化器症状4 腹部膨満」「VI 浮腫 1 顔面・全身の浮腫」 p 96-101、104-107.
(学術論文) 1)一般市民に開かれた無料健康相談において看護職がとる相談パターンと利用者の満足度	共著	2015年7月31日	聖路加看護学会誌	看護大学が運営する市民向け健康情報スポットで行う看護師の健康相談を分析。パターン化し、パターンと相談利用者の満足度の関連を分析。菱沼典子、高橋恵子、松本直子、山田雅子、印東桂子、石川道子、山岡栄里、吉田千文、大久保菜穂子、内田千佳子19(1) 11-18.
2) 看護大学による市民向け健康情報スポットでの骨粗鬆症予防のための教材作成	共著	2009年10月	オステオポロジス・ジャパン	看護大学が運営する市民向け健康情報スポット利用者に骨粗鬆症に関する知識と健康行動に関するアンケートを実施。効果的な教材開発。菱沼典子、山田雅子、石川道子、山岡栄里、鈴木孝子、藤田淳子、印東桂子、高橋恵子、小口江美子、内田千佳子、佐藤晋巨 17(4): 702-707.
3) 看護大学が市民に提供する「ランチタイムミニ講座&ミニコンサート」の意義と特徴	共著	2008年7月	聖路加看護学会誌	看護大学が運営する市民向け健康情報スポットで実施のミニ講座、コンサート意義と特徴を考察。高橋恵子、菱沼典子、石川道子、山岡栄里、大久保菜穂子、松本直子、内田千佳子、山田雅子、金澤淳子、鈴木久美 12 (2) 80-90.
(学会発表、講演など) 1) 訪問看護師の多系統萎縮症療養者に対する意思決定支援について	単著	2021年12月	死の臨床研究会	多系統萎縮症療養者と家族の意思が対立した状況での訪問看護師の支援プロセスを記述し意思決定支援のあり方を考察した。山岡栄里、第45回日本死の臨床研究会年次大会.
2) 神経難病患者の家族が語る訪問看護師のケアと今後のニーズ～多系統萎縮症患者家族のインタビューから	共著	2015年7月1日	日本難病看護学会	在宅療養を選んだ多系統萎縮症患者家族のインタビューから神経難病患者の特徴、在宅療養を支える家族の困難を明らかにしケアニーズを考察。山岡栄里、平原優美 日本難病看護学会誌 20(1): 88-88.
3) 看護大学における市民向け健康情報サービスの場での市民ボランティアの活動意識	共著	2009年10月	第68回日本公衆衛生学会総会	看護大学が運営する市民向け健康情報スポットの市民ボランティアと専門職ボランティアの協働に関する課題考察。山岡栄里、菱沼典子、石川道子、山田雅子、小口江美子、吉田千文、高橋恵子、印東桂子、内田千佳子、佐藤直子、大久保菜穂子 日本公衆衛生学会総会抄録集359.
4) 年代による情報を反映させた女性向け骨粗鬆症予防のための教材作成	共著	2009年10月	第68回日本公衆衛生学会総会	看護大学が運営する市民向け健康情報スポットにおいて利用者に骨粗鬆症に関する知識と健康行動に関するアンケートを実施。年齢別の教材作成を行った。高橋恵子、菱沼典子、山岡栄里、石川道子、佐藤晋巨、鈴木たか子、印東桂子、山田雅子、小口江美子、内田千佳子 日本公衆衛生学会総会抄録集368.
5) Visitor's Evaluation of a Nursing College's Health Consultation Service Activities for Citizens.	共著	2009年6月	The first Asia-pacific conference on health promotion and education(APHPE)	看護大学が運営する市民向け健康情報スポット利用者に来所後の変化をアンケートで明らかにした。山岡栄里、菱沼典子、石川道子、山田雅子、小口江美子、吉田千文、高橋恵子、大久保菜穂子、内田千佳子、印東桂子、佐藤晋巨、藤田淳子、佐藤直子 Book of Abstracts. p401.
(その他) 特別記事オンライン勉強会の体験から③	共著	2021年1月	精神科看護	オンラインを使って事例検討会について効果と活用可能性を検討しまとめた。土居雅奈、山岡栄里、大石果純、佐藤美雪、竹林玲子：精神科看護、p 48 (1)、50-54、精神看護出版.
特別記事オンライン勉強会の体験から④	共著	2021年3月	精神科看護	オンラインを使って事例検討会について効果と活用可能性を検討しまとめた。山岡栄里、大石果純、佐藤美雪、竹林玲子：精神科看護、48(3): 58-65 2021